

2026 年度

修 士 課 程
学 生 募 集 要 項
(電気電子デジタル理工学専攻二次募集)

京都大学大学院工学研究科
Graduate School of Engineering, Kyoto University

〒615-8530 京都市西京区京都大学桂

TEL 075-383-2040, 2041

Kyoto daigaku-Katsura, Nishikyo-Ku, Kyoto, 615-8530, JAPAN

Phone: +81-75-383-2040 or +81-75-383-2041

E-Mail: 090kdaigakuin-nyushi@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

目 次

Part A	<u>全入試区分共通部分</u>	3
I.	募集人員	3
II.	出願資格と出願資格の審査	3
i.	出願資格	3
ii.	出願資格の確認（出願資格(3)(4)(5)(6)）	3
iii.	出願資格の審査（出願資格(9)(10)）	4
III.	出願要領	5
i.	出願手続	5
ii.	出願書類	6
IV.	入学者選抜方法と受験票	8
i.	学力検査	8
ii.	受験票	8
V.	合格者発表	8
VI.	入学料及び授業料と入学手続	8
VII.	注意事項	8
VIII.	共通部分に関する問合せ先	9
IX.	入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）について	9
X.	修士課程入学後の教育プログラムについて	9
XI.	卓越大学院プログラムについて	10
XII.	表 修士後期課程入学後の教育プログラムと入試区分・専攻	10
XIII.	試験日程一覧	10
Part B	<u>電気電子デジタル理工学専攻修士課程教育プログラム</u>	11

Part A 全入試区分共通部分

※本募集要項の記載内容については日本語版が優先となります。

京都大学大学院工学研究科の修士課程は、大学院設置基準第4条第4項にいう博士課程の前期2年の課程です。

本試験の結果が、各入試区分ごとに定められた基準以上のものを有資格者とし、その中から合格者を決定します。なお、合格者発表後、辞退等があれば有資格者の中から繰り上げ合格者を決定します。

I. 募集人員 若干名

入 試 区 分	分 属 専 攻	募集人員
電気電子デジタル理工学	電気電子デジタル理工学専攻	若干名

(※専攻の内容については、「電気電子デジタル理工学専攻修士課程教育プログラム」を参照してください。)

II. 出願資格と出願資格の審査

出願時において、次の各号のいずれかに該当する者、又は次の各号のいずれかに2026年3月末日までに該当する見込みの者

i. 出願資格

- (1) 日本の大学又は専門職大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（ii参照）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（ii参照）
- (5) 我が国において、外国の大学（専門職大学に相当する外国の大学を含む。以下同じ。）の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（ii参照）
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（ii参照）
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 日本の大学又は専門職大学に3年以上在学した者（学校教育法第102条第2項の規定により、これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、京都大学大学院工学研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（iii参照）
- (10) 京都大学大学院工学研究科において、個別の入学資格審査により、大学又は専門職大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者（iii参照）

ii. 出願資格の確認（出願資格(3)(4)(5)(6) 外国の大学を卒業した者等（京都大学大学院工学研究科研究生は除く））

出願資格(3)(4)(5)(6)により出願を希望する者（外国の大学を卒業した者及び卒業見込みの者又は外国において学士の学位を取得した者及び取得見込みの者（京都大学大学院工学研究科研究生は除く））は、事前に確認のため、必ずアドミッション支援オフィス（Admissions Assistance Office/AAO）で手続きを行ってください。詳しくは、以下のホームページに掲載していますので確認してください。

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/students1/study1/graduate/graduateinfo/ku-aao>

その後、履歴書（Ⅲ-ii-⑤）を、2025年7月31日（木）午後5時までに大学院掛（Ⅷ参照）へメールで提出してください（件名は「出願資格確認」としてください）。

iii. 出願資格の審査（出願資格(9)(10)）

出願資格(9)又は(10)により出願を希望する者には、出願に先立ち出願資格の審査を行いますので、次の書類を大学院掛（Ⅷ参照）へ提出してください。郵送する場合は、封筒の表に「工学研究科修士課程出願資格認定申請」と朱書し、必ず「書留」にしてください。

提出期限：2025年8月7日（木）午後5時（必着）

[出願資格審査提出書類]

(1) 出願資格認定申請・調書	(出願資格(9)又は(10)該当者)様式は工学研究科ホームページからダウンロードしてください。
(2) 推薦書	(出願資格(9)該当者)在籍する大学が作成し、厳封したものを提出してください。(様式随意)
(3) 成績証明書	(出願資格(9)該当者)在籍する大学が作成し、厳封したものを提出してください。 (出願資格(10)該当者)最終出身学校が作成し、厳封したものを提出してください。
(4) 教育課程表	(出願資格(9)該当者)在籍する学科等の開講科目の講義内容等が記載されているものを提出してください。

1. 出願資格(9)により出願資格の認定申請をした者には、書類審査を行います。
2. 出願資格(10)により出願資格の認定申請をした者には、書類審査並びに大学卒業程度の学力について筆記試験又は口頭試問若しくはその両方を行います。
3. 試験及び試問は、2025年8月18日（月）また19日（火）に京都大学大学院工学研究科において行います。
4. 資格審査の結果は、2025年8月22日（金）に申請者あて郵送により通知します。

Ⅲ. 出願要領

i. 出願手続

出願手続は、下記期限内に「①インターネット出願システムでの出願登録および入学検定料納入」、および「②出願書類の提出（郵送または持参）」をすることにより完了します。

インターネット出願システムのページには、以下の URL からアクセスしてください。

<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/graduate/exam1/01master2026second/>

- (1) 出願者は、角型 2 号の封筒（240 mm×332 mm）にインターネット出願システムから印刷した宛名ラベルを貼り、全ての出願書類（ii 参照）を封入し、書留速達扱いにて郵便局の窓口より郵送（郵便ポストへの投函不可）又は持参してください（※宛名ラベルは出願登録完了後に印刷のうえ必要事項を記入してください）。海外から発送する場合は、追跡可能な国際郵便サービス（EMS, UPS, DHL, FedEx など）で送ってください。
- (2) 出願書類に不備があるもの及び出願期間後に郵送、提出された出願書類は受理しませんので注意してください。
- (3) 出願書類受理後は、出願事項の変更は認めませんので注意してください。
- (4) 次に該当する場合には納付済の検定料を返還します。
 1. 検定料は納付したが京都大学大学院工学研究科に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 2. 検定料を誤って二重に納付した場合※検定料返還を希望する場合は、以下の事項を大学院掛（Ⅷ参照）にメールでお知らせください。
①志願者氏名、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤検定料の納入方法、⑥納入した金融機関名又はコンビニエンスストア名及び支店名
- (5) 志望する入試区分（専攻・系・群・専攻群）によっては、独自の書類の提出を課していることがあります。「電気電子デジタル理工学専攻修士課程教育プログラム」をよく読んで対応してください。
- (6) 複数の入試区分への出願は認めません。
- (7) 障害等があり、受験上あるいは修学上の合理的配慮を必要とする場合は、協議しますのでご相談ください。なお、内容によっては対応に時間を要することもありますので、相談を希望する者は、出願前の早い時期に大学院掛（Ⅷ参照）へ申し出てください。

① インターネット出願システムでの出願登録および入学検定料納入期間：

2025 年 8 月 23 日（土）～9 月 1 日（月）午後 5 時まで

② 出願書類提出期間（郵送または持参）：

2025 年 8 月 23 日（土）～9 月 2 日（火）午後 5 時（必着）

①の期間中にインターネット出願の登録と入学検定料の納入を済ませ、なおかつ②の期間中に書類が本研究科に到着していなければなりません。

※ただし、8 月 29 日（金）以前の日本の発信局消印がある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合においても受理します。

- 受付方法：原則郵送とする（郵便局窓口にて書留速達便を申し込むこと）。ただし、所要により大学に来ている場合は専用ボックスに提出してもよい（対面での受付は行わない）。
- 書類に不備があった場合、再提出等を求める場合があるため、締切まで余裕を持って提出すること。
- 送付先：〒615-8530 京都市西京区京都大学桂 京都大学工学研究科教務課大学院掛
- 専用ボックス受付期間：出願書類提出期間中の平日の午前 9 時～午後 5 時
- 専用ボックス設置場所：桂キャンパス B クラスター事務管理棟 1 階教務課大学院掛窓口前
- 持参による提出の場合も、インターネット出願システムより出力できる郵送用の宛名ラベルを貼付した封筒に入れ、封をした状態で専用ボックスに入れてください。

ii. 出願書類

【A 全員提出が必要】

① 志願票・写真票 ※出願登録を完了しないと印刷できません。	インターネット出願システムの出願登録完了画面から A4 で印刷してください。 写真票には、上半身脱帽正面向きで出願前 3 か月以内に単身で撮影した写真 1 枚（縦 4 cm×横 3 cm）を枠内に貼り付けてください。 ※おって、大学から送付する受験票に写真を貼付する必要があるため、あらかじめ同じ写真をもう 1 枚準備しておいてください。
② 受験票送付用封筒 ※海外への発送は行いません（下記注意事項参照）。	工学研究科ホームページからダウンロードした受験票送付用ラベルに 410 円切手（速達）を貼付のうえ、受験票発送時の連絡先、志望入試区分を記入し、<u>長形 3 号の封筒（120 mm×235 mm）に貼り付けてください。</u> <u>※カラーで印刷してください。白黒の場合は上部に朱書きで速達と分かるように線を引いてください。</u>
③ 合格者受験番号一覧送付用封筒 ※海外への発送は行いません（下記注意事項参照）。	工学研究科ホームページからダウンロードした合格者受験番号一覧送付用ラベルに 110 円切手を貼付のうえ、合格者発表時の連絡先、入試区分を記入し、<u>長形 3 号の封筒（120 mm×235 mm）に貼り付けてください。</u>
④ 在留カード（両面）のコピー ※ 外国人留学生のみ	出願時に提出できない者は、パスポートのコピー（顔写真のあるページ）を提出し、入学時までには必ず在留カード（両面）のコピーを提出してください。
⑤ 履歴書	工学研究科ホームページから様式をダウンロードし、履歴に空白期間のないように記載してください。重国籍者はすべての国籍を記載してください。A4 で印刷してください。
⑥ 入学検定料 ※京都大学総長が指定する災害による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除または返還することがあります。対象となる災害及び要件については、京都大学ホームページ（「入学検定料の免除について」https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/fees-exemption）を参照してください。 詳しくは、工学研究科 教務課 大学院掛まで問い合わせてください。	入学検定料 30,000 円 支払い方法は、インターネット出願時に以下のいずれかを選択してください。 ・コンビニエンスストア ・クレジットカード ・金融機関 ATM [Pay-easy] ・ネットバンキング ※入学検定料の他に支払い手数料（650 円）が必要となります。 ※出願書類受理後の入学検定料の払い戻しには応じません。（左記「総長が指定する災害」による免除対象者及び下記の国費留学生として入学することが決定した者を除く） ※国費留学生については、入学後に検定料を返還します。ただし、検定料支払い時の手数料は返還されません。また、検定料返還時にかかる振込み手数料は受験者の負担となります。出願時点で国費留学生であり、かつ、京都大学工学部・工学研究科以外に在籍している者は「国費留学生証明書」を提出してください。出願時点で国費留学生として選考中である者は「第一次選考合格証明書」等を提出してください。なお、現在国費留学生であっても入学時に延長されない場合は、<u>入学検定料は返還されません。</u>

注意：海外在住の場合は、日本の切手や封筒の入手及び工学研究科から送付する書類の受け取りについて、研究室あるいは日本に在住している知人に代理受領を依頼するなど、予め手配しておいてください。

【B 外国の大学を卒業した者及び卒業見込みの者（京都大学大学院工学研究科研究生は除く）は、上記A（①～⑥）に加えて以下の書類（⑦～⑨）が必要】

⑦ 成績証明書	本紙（オリジナル）を提出してください。 なお出願時点で大学を卒業している場合は、卒業日以降に発行された成績証明書を提出してください。
⑧ 卒業（見込）証明書および学位授与証明書	本紙（オリジナル）を提出してください。 なお、卒業証明書等で学位取得が確認できる場合は学位授与証明書の提出は不要です。
⑨ 推薦書	出身大学（卒業見込者は在学大学）の指導教員等が作成したもの。推薦者が所属する機関の公式なレターヘッドが印刷された用紙を使用して、以下（１）～（６）の内容が記載されていること。 （１）出願者の学力、研究者や専門家としての適性、人物像、学業や研究の成果等についての総合的な所見 （２）出願者氏名 （３）出願者との関係 （４）推薦者の所属、身分、連絡先（Eメールアドレス含む） （５）推薦者の自筆による署名 （６）作成年月日 ※必要に応じて推薦者に推薦内容を照会することがあります。

※ 日本語または英語以外で書かれている証明書を提出する場合は、日本語訳（または英語訳）を添付してください。

※ （再掲）外国の大学を卒業した者及び卒業見込みの者又は外国において学士の学位を取得した者及び取得見込みの者は、事前に出願資格の確認が必要です（II-ii 参照）。

【C 日本の大学（京都大学工学部を除く）を卒業した者及び卒業見込みの者は、上記A（①～⑥）に加えて以下の書類（⑦、⑧）が必要】

⑦ 成績証明書	本紙（オリジナル）を提出してください。 なお出願時点で大学を卒業している場合は、卒業日以降に発行された成績証明書を提出してください。
⑧ 卒業（見込）証明書	本紙（オリジナル）を提出してください。

【D 出願資格（2）に該当する者は、上記A（①～⑥）に加えて以下の書類（⑦、⑧、⑩）が必要】

⑦ 成績証明書	本紙（オリジナル）を提出してください。高等専門学校修了（見込）者は本科及び専攻科の両方が必要です。 なお出願時点で当該学校を修了している場合は、修了日以降に発行された成績証明書を提出してください。
⑧ 卒業（見込）証明書	本紙（オリジナル）を提出してください。
⑩ 学士の学位授与証明書	大学評価・学位授与機構に学士の学位を申請する予定の者は、学校長名の学位授与申請予定である旨の証明書（学位が得られないこととなった場合は、そのことを速やかに通知する旨の記載があるもの）を提出してください。

◎ 入試区分において、上記の書類とは別に書類を求める場合があるので、注意してください。
詳細は、「電気電子デジタル理工学専攻修士課程教育プログラム」を参照してください。

◎ 上記の出願書類および専攻の指定する提出書類の記載内容に虚偽事項が発見された場合は、入学後であっても合格を取り消す場合がありますので注意してください。その場合、納付済の入学検定料および入学料等は返還しません。

IV. 入学者選抜方法と受験票

入学者の選抜は、出願書類の内容、学力検査の成績を総合して行います。

i. 学力検査

(1) 学力検査日： 2025 年 9 月 26 日（金）

なお、詳細については、「XV 試験日程一覧」及び「電気電子デジタル理工学専攻修士課程教育プログラム」を参照してください。

(2) 試験当日は、特に指定のない場合は試験開始 20 分前までに当該試験室前に集合してください。

(3) 台風接近時の学力検査の実施について

台風等により学力検査日程への影響が懸念される場合は、下記工学研究科ホームページから実施についての告知を行います。

<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/graduate/exam1>

ii. 受験票

受験票は、受験票送付用封筒に記入された住所へ 9 月中旬に郵送します。

V. 合格者発表

日時： 2025 年 10 月 3 日（金）17 時

上記日時に、「合格者受験番号一覧」および「有資格者（※）番号一覧」を京都大学大学院工学研究科インターネットホームページに掲載するとともに郵送します（ただし、合格者には「合格通知書」のみを送付します）。電話等による問い合わせには応じません。

※合格者発表後、辞退等があれば有資格者の中から繰り上げ合格を実施することがあります。繰り上げ合格者に該当した受験者には、2026 年 2 月 10 日（火）までに連絡します。ただし、専攻または入試区分により、上記より早く期限を設定している場合がありますので、電気電子デジタル理工学専攻修士課程教育プログラムを参照してください。

VI. 入学科及び授業料と入学手続

(1) 入学科及び授業料

【入学科】282,000 円 ※国費留学生として入学予定の者は不要

【授業料】半期額 267,900 円（年額 535,800 円）※国費留学生として在学中は不要

注：入学科及び授業料は予定額ですので、改定されることがあります。入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から新入学科及び新授業料が適用されます。

(2) 入学手続

(1) 入学日は 2026 年 4 月 1 日です。

(2) 合格者の入学手続の詳細については、2026 年 3 月上旬に郵送により通知します。

(3) 事情により入学を辞退する者は、直ちにその旨を各専攻事務室（クラスター事務区教務掛）に届け出てください。

(4) 留学生は、2026 年 4 月 1 日までに留学ビザを取得しておいてください。

(5) 入学手続き日は 2026 年 3 月中旬の予定です。

(6) 入学手続き日等の情報は 2026 年 1 月下旬に京都大学大学院工学研究科ホームページに掲載予定です。

VII. 注意事項

(1) 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。

入学者選抜を通じて取得した氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）関係、②合格者発表関係、③入学手続業務を行うために利用します。

入学者選抜を通じて取得した個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、入学者のみ①教務関係（学籍管理、修学指導、教育課程の改善等）、②学生支援関係（保健管理、就職支援、授業料免除・奨

学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

なお、入学者選抜を通じて取得した個人情報や電算処理する場合、当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に個人情報を提供することがあります。ただし、この場合には、当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を契約により課します。

(2) 安全保障輸出管理について

京都大学では、外国人留学生等への教育・研究内容が、国際的な平和及び安全の維持を妨げることが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

(3) 長期履修学生制度について

工学研究科では、仕事・出産・育児・介護・身体等の障害などの事情に基づき、標準修業年限の2倍までの間で計画的に教育課程を履修することを認める長期履修学生制度を導入しています。希望者は、詳細を工学研究科ホームページ-入学案内ページで確認のうえ、12月末までに申請してください。

VII. 共通部分に関する問合せ先

〒615-8530 京都市西京区京都大学桂

京都大学工学研究科教務課大学院掛

TEL 075-383-2040・2041

E-Mail 090kdaigakuin-nyushi@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

大学院入試に関する情報については、工学研究科及び各専攻のホームページに随時掲載しております。

台風等による入試日程への影響が懸念される場合にも、下記ホームページから実施についての告知を行います。

※工学研究科のホームページ：<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja>

※各専攻のホームページ：上記の URL よりアクセスしてください。

IX. 入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）について

(1) 工学研究科の理念・目的

工学は、真理を探究し、その真理を核として人類の生活に直接・間接に関与する科学技術を創造する役割を担っており、地球社会の持続的な発展と文化の創造に対して大きな責任を負っています。京都大学大学院工学研究科は、この認識のもとで、学問の基礎や原理を重視して自然環境と調和のとれた科学技術の発展を先導するとともに、高度の専門能力と創造性、ならびに豊かな教養と高い倫理性・責任感を兼ね備えた人材を育成することをめざしています。

(2) 望む学生像

工学研究科修士課程では、次のような入学者を求めます。

- 工学研究科が掲げる理念と目的に共感し、これを実現しようとする意欲を有する人。
- 専門分野とこれに関連する諸分野において真理を探究するために必要な基礎知識を有し、それを踏まえた論理的思考と既成概念にとらわれない判断力を有する人。
- 科学技術および社会の諸課題について、知識を総合しその解決に取り組む中で創造的に新しい科学技術の世界を開拓しようとする意欲と実行力に満ちた人。
- 他者の意見を理解し、自らの意見や主張をわかりやすく表明できるコミュニケーションの基礎的能力を持った人。

入学者選抜では、個別学力検査を実施し、学修を希望する専門分野の基礎的知識とそれを踏まえた論理的な思考能力に重点をおきつつ、英語の能力も含めて評価・選抜しています。なお、各評価方法等の詳細については、本募集要項に明記しています。

X. 修士課程入学後の教育プログラムについて

京都大学大学院工学研究科では2008年4月入学者から、従来の修士課程教育プログラムに加えて、博士学位の修得を目指す諸君を対象に新たな教育プログラム『大学院博士課程前後期連携教育プログ

ラム』を創設しました。修士課程（博士前期課程）入試に合格し入学を許可された諸君は、修士課程教育プログラムを選択することになりますが、入学後の一定の審査を経て、修士課程在学中に大学院博士課程前後期連携教育プログラムに移行できる場合があります。

各プログラムの詳細については、工学研究科 HP（「工学研究科教育プログラム」）をご確認ください。

<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/education/graduate/dos.j69>

XI. 卓越大学院プログラムについて

京都大学では、国内外の大学・研究機関・民間企業等と組織的な連携を行いつつ、世界最高水準の教育力・研究力を結集した5年一貫の博士課程学位プログラムを構築するため、2019年度から卓越大学院プログラムを開始しました。

プログラムの内容については、工学研究科HP（「卓越大学院プログラム」）をご確認ください。

<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/education/programs/takuetsu>

XII. 表 修士課程入学後の教育プログラムと入試区分・専攻

教育プログラム			対応する入試区分・専攻
連携プログラム	融合工学コース	d. 融合光・電子科学創成分野	電気電子デジタル理工学（※） （※）入学後に一定の審査を経る必要があります。
	高度工学コース	電気電子デジタル理工学専攻	電気電子デジタル理工学（※） （※）入学後に一定の審査を経る必要があります。
修士プログラム		電気電子デジタル理工学専攻	電気電子デジタル理工学

XIII. 試験日程一覧

詳細については、「電気電子デジタル理工学専攻修士課程教育プログラム」を参照してください。

入 試 区 分	コ ー ス	9 月 26 日（金）	
		時 間	科 目
電気電子デジタル理工学 TEL075-383-2077	修士課程 教育プログラム	10:00～11:30	専門基礎

2025 年 9 月実施入試（第二次）

電気電子デジタル理工学専攻

修士課程教育プログラム

I. 専攻別試験区分および志望区分一覧

従来の修士課程と同じ修士課程教育プログラムの試験区分を設ける。修士課程教育プログラムはさらに一般と留学生に区分する。プログラムの志望区分を表 1 に示す。

表 1 各教育プログラムの志望区分一覧

専攻	志望区分	研究内容	対応する教育プログラム
			修士課程教育プログラム
電気電子デジタル理工学専攻	1	先端電気システム論 (非線形システム、エネルギーシステム・モビリティ、制御応用・ロボット) 薄教授、グエン講師、持山助教	任意の志望区分を選択することができます。
	2	自動制御工学 (制御工学、システム・制御理論、数値最適化手法、システム解析) 萩原教授、細江准教授	
	3	システム創成論 (システム理論の生体計測応用、波動イメージングと逆問題、生体システム信号処理、人体電波センシング) 阪本教授	
	4	生体機能工学 (マルチモーダル生体信号処理、統計的機械学習、生体磁気計測、脳機能イメージング、量子磁気センサ) 吉井教授、伊藤准教授、上田博助教	
	5	超伝導工学 (超伝導体の電磁現象、超伝導マグネットの電磁特性、超伝導の医療応用、超伝導のエネルギー応用) 雨宮教授、曾我部助教	
	6	電磁回路工学 (電気電子回路、電気電磁回路、エネルギー回路、機械学習による回路設計、ネットワーク数理) 久門准教授	
	7	電磁エネルギー工学 (電磁気学、マイクロ磁気学、電磁界解析、計算工学) 松尾教授、美船准教授	
	8	電波科学シミュレーション (電磁力学、プラズマ理工学、計算機シミュレーション、宇宙空間物理学) 海老原教授、謝講師	
	9	宇宙電波工学 (宇宙電波工学、宇宙プラズマ理工学) 小嶋教授、栗田准教授、上田義助教	
	10	マイクロ波エネルギー伝送 (マイクロ波工学、無線電力伝送、マイクロ波応用工学) 篠原教授、三谷准教授	
	11	優しい地球環境を実現する先端電気機器工学 (電気機器、輸送機器、再生可能エネルギー、超伝導機器) 中村教授†、寺尾准教授†	

専攻	志望区分	研究内容	対応する教育プログラム
			修士課程教育プログラム
電気電子デジタル理工学専攻	12	集積機能工学 (超伝導・磁性物性、超伝導・磁性材料、超伝導デバイス工学、テラヘルツ分光、極微真空電子工学) 米澤教授、掛谷准教授、後藤准教授、池田助教	任意の志望区分を選択することができます。
	13	極微電子工学 (量子スピントロニクス、純スピン流デバイス物性、トポロジカル物性物理) 白石教授、プエブラ准教授、大島准教授	
	14	応用量子物性 (光量子情報、ナノフォトニクス、光量子計測) 竹内教授、岡本准教授、向井助教	
	15	半導体物性工学 (半導体工学、電子材料、エネルギー変換素子、電子デバイス工学) 木本教授、金子准教授、三上助教	
	16	電子材料物性工学 (電子材料物性、プローブ顕微鏡、ナノエレクトロニクス、有機・バイオエレクトロニクス) 小林准教授	
	17	光材料物性工学 (光電子材料、光物性工学、光応用工学) 船戸教授†、正直講師、石井助教、松田助教†	
	18	光量子電子工学 (固体電子工学、光電子工学、光量子電子工学) 浅野教授†、吉田助教	
	19	量子電磁工学 (電磁波工学、メタマテリアル、テラヘルツ工学、量子エレクトロニクス) 杉山准教授、中西講師	
	20	ナノプロセス工学 (ナノ構造物理、デバイスプロセス工学、新機能デバイス工学) デゾイヤメーカ教授、井上准教授	

†・・・特定教員

II. 募集人員

電気電子デジタル理工学専攻修士課程教育プログラム（一般）、（留学生）ともに若干名。

III. 出願資格

募集要項 Part A: II - i 出願資格に記載の条件を満たす者。さらに、修士課程教育プログラム（留学生）への出願は、外国の国籍を持ち、在留資格「留学」を有する、又は入学時に「留学」を取得できる見込みであることも条件とする。

なお、留学生のうち、京都大学工学部電気電子工学科出身（卒業見込者を含む）以外のものについては、志望研究室申告票で第一位に志望する予定の研究室に必ず事前に連絡をとり、指導希望教員に出願の許可を得ることを必須とする。

2025 年 8 月実施の工学研究科修士課程入学試験で合格した者は出願できないので、注意すること。

IV. 学力検査日程

修士課程教育プログラム（一般、留学生とも）

月 日	時 間	試験科目
9 月 26 日（金）	10:00～11:30	専門基礎

*試験場は桂キャンパス A クラスタである。詳細は受験票送付時に通知する。

V. 入学試験詳細

(1) 修士課程教育プログラム（一般、留学生とも）の試験科目

英語 配点 40 点

筆記試験は行わず、TOEIC 等の成績で代用する。提出方法については、項目 VI.1.(b) を参照。提出がない場合は英語の得点が 0 点となる。

専門基礎 配点 200 点

数学

【微積分（一変数・多変数関数）、線形代数（行列と連立一次方程式、ベクトル空間、行列の固有値と対角化）】

電磁気学

【静電界、静磁界、電磁誘導】

電気回路

【交流回路、分布定数回路、過渡現象】

物性基礎

【量子力学の基礎、半導体の基礎】

の計 4 題から 2 題選択する。

(2) 有資格者決定法および志望区分への配属

修士課程教育プログラム

専門基礎に関する筆記試験と英語(TOEIC 等)の成績により決定する。総得点(240 点満点)が 120 点以上の者を有資格者とする。有資格者の中から一般・留学生の試験区分ごとに総得点に応じて合格者を決定する。

筆記試験の注意事項

・試験中に使用を許可するのは、鉛筆、シャープペンシル（ボールペンは不可）、鉛筆削り（電動式を除く）、消しゴム、時計（時計機能のみのもの。スマートウォッチは使用不可）、眼鏡に限る。

・電卓、辞書、定規およびこれに類するものの持ち込みは認めない。

- ・携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は、なるべく持ち込まないこと。持ち込む場合には、電源を切り、カバンにしまって所定の場所に置くこと。身につけている場合、不正行為とみなされる場合があるので注意すること。
- ・試験当日は、試験開始 40 分前までに指定された試験室前に集合すること。なお、試験開始時刻から 30 分以降は入室できない。
- ・試験室については、受験票送付時に通知する。

VI. 出願要領

1. 修士課程教育プログラム

工学研究科に提出する出願書類の他に、以下の書類を提出すること。入学願書とは提出先が異なるので注意されたい（様式は工学研究科ホームページからダウンロードすること）。

(a) 指導希望教員承諾書（京都大学工学部電気電子工学科出身（卒業見込者を含む）以外の留学生のみ）

(b) TOEIC 等の成績証明書の提出

○TOEIC

TOEIC Listening & Reading Test のみを有効とする。

TOEIC の「IP (Institutional Program) テスト」の成績は受け付けない。

条件を満たす TOEIC 「公開テスト」の公式認定証（Official Score Certificate）の原本、もしくは TOEIC のデジタル公式認定証（Digital Official Score Certificate）を印刷したものを下記のどちらかで提出すること。

○TOEFL

TOEFL-iBT のみを有効とする。

Test Date scoresのみを利用し、MyBest™ scoresは利用しない。また、TOEFL iBT Home Edition のスコアは認めない。

団体受験のTOEFL-ITPの成績証明書は受け付けない。

TOEFL-iBTの成績証明書(Test Taker Score Report)の原本（コピーや受験者自身で印刷したものは不可）（オンラインでのテスト申込時にETSアカウントのスコア通知設定（Score reporting Preference）ページで「オンライン上でのスコアレポートと郵送されたコピー」を選択しないと発行・送付されない）ので注意のこと。

○IELTS（留学生のみ）

Academic Moduleのみを有効とし、成績証明書（Test Report Form）の原本のみ受け付ける。

いずれか（ただし、受験日（2025年9月26日）から過去2年以内に受験した成績証明書に限る。）を次頁 2. の別途書類提出先に提出すること（提出後の変更は認めない）。**また、英語を母国語とする受験者も TOEIC等の成績証明書の提出を必要とする。**

提出された TOEIC 等の成績証明書は、筆記試験終了後に返却する。

(c) 志望区分の申請

「志望研究室申告票」（様式 1）に志望順位を記入し、次頁 3. に記載する別途書類提出先に提出すること。IX. の「教員・研究内容一覧」を参照して申請すること。

提出は(a)、(b)、(c)とも 9 月 2 日(火)16 時必着（厳守）

郵送の場合は「書留」又は「簡易書留」とすること。※学内便不可

次頁 2. の別途書類提出先に提出すること(期限内必着)。

2. 問い合わせ先・別途書類提出先

〒615-8510 京都市西京区京都大学桂

京都大学桂キャンパス A クラスター事務区教務掛(電気系)

電話 075-383-2077

E-mail : 090kakyomudenki@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

(メールで問い合わせる場合、電気系志望と記述すること)

HP: <https://www.ee.t.kyoto-u.ac.jp/>

VII. 教育プログラムの内容について

【修士課程教育プログラム】

本系専攻においては、電気エネルギー、電気電子システム、光・電子材料とデバイス、電子情報通信などの専門分野における基礎学問の発展と深化、ならびに学際フロンティアの拡充と展開による創造性豊かな工学技術を構築することを目的とした教育と研究を行います。具体的には、電気エネルギーの発生・伝送・変換、超伝導現象の諸応用、大規模シミュレーション、自動制御、量子生体計測や、エレクトロニクス深化と異分野融合による、超伝導材料、イオンプロセス技術と応用、半導体機能材料、有機ナノ電子物性、電子・光・スピン・量子状態の制御などに関する教育と研究により、基礎から先端技術までの知識を修得して、工学技術開発の基本を体得し、豊かで弾力ある創造性と幅広い視点ならびに意欲的な先進性を有する先端技術研究開発者を育成します。

VIII. 教員・研究内容一覧

(電気電子デジタル理工学専攻)

教 員 名	研 究 内 容	区 分
薄 教授 グエン講師 持山 助教	<u>先端電気システム論研究室</u> (1) 非線形・多自由度システムの理論とデータ駆動型工学 (2) ソフトウェア工学による複雑システムの制御 (3) エネルギーシステム・モビリティシステムの解析・制御・設計 (4) 環境適応型ロボット歩行、ベストエフォート型モータドライブ	第 1
萩原 教授 細江 准教授	<u>自動制御工学研究室</u> (1) 確率的なダイナミクスをもつ系の解析と制御 (2) ロバスト制御系の解析と設計 (3) 機械系等に対する制御理論の応用に関する実験的研究	第 2
阪本 教授	<u>システム創成論研究室</u> (1) システム理論の生体計測応用 (2) 波動イメージングと逆問題 (3) 生体システム信号処理 (4) 人体電波センシング	第 3
吉井 教授 伊藤 准教授 上田博 助教	<u>生体機能工学研究室</u> (1) 統計的マルチモーダル生体信号処理 (聴覚・視覚・脳) (2) 物理拘束付き確率モデル・深層学習 (3) 光量子磁気センサによる生体磁気計測 (4) MRI を用いたスピンロックシーケンスによる脳機能イメージング	第 4
雨宮 教授 曾我部助教	<u>超伝導工学研究室</u> (1) 超伝導体の電磁現象 (2) 超伝導マグネットの電磁特性 (3) 超伝導の医療応用 (4) 超伝導のエネルギー応用	第 5
久門 准教授	<u>電磁回路工学研究室</u> (1) 電磁現象を含む回路システムの基礎研究 (2) 高速高周波回路のモデル化とシステム信頼性に関する研究 (3) 機械学習を用いた回路設計とネットワークの数理 (4) 電力フローの設計・インタラクティブ制御・電力システムの診断	第 6

松尾 教授 美船 准教授	<u>電磁エネルギー工学研究室</u> (1) 電気電子機器に対するモデル縮約法の開発 (2) 磁性材料のマルチフィジクスモデリング (3) 高速高精度電磁界計算技術 (4) 電気電子機器/デバイス最適設計手法	第 7
海老原 教授 謝 講師 (生存圏研究所)	<u>電波科学シミュレーション研究室</u> (1) 計算機シミュレーションによる宇宙環境変動に関する研究 (2) 計算機シミュレーションを用いた非線形プラズマ波動現象の研究 (3) 宇宙-地球間の電磁氣的結合に関する研究	第 8
小嶋 教授 栗田 准教授 上田義 助教 (生存圏研究所)	<u>宇宙電波工学研究室</u> (1) 科学衛星観測による宇宙空間プラズマ環境の研究 (2) 科学衛星搭載観測機器の超小型化に関する研究 (3) 宇宙利用のためのナノ材料特性に関する研究	第 9
篠原 教授 三谷 准教授 (生存圏研究所)	<u>マイクロ波エネルギー伝送研究室</u> (1) 宇宙太陽発電所 SPS に関する研究 (2) マイクロ波を用いた無線電力伝送に関する研究 (3) マイクロ波を用いた新材料創生に関する研究	第 10
中村 教授† 寺尾 准教授† (寄附講座)	<u>優しい地球環境を実現する先端電気機器工学研究室</u> (1) 回転機を中心とする先端的電気機器の研究 (2) 輸送機器に関する研究 (3) 再生可能エネルギーの利用技術に関する研究 (4) 超伝導機器に関する研究	第 11
米澤 教授 掛谷 准教授 後藤 准教授 池田 助教	<u>集積機能工学研究室</u> (1) 超伝導体や磁性体の新規物質応答・機能性の研究 (超伝導グループ) (2) 新規物質機能性の次世代測定技術の開発 (超伝導グループ) (3) 高温超伝導体のジョセフソン効果とエレクトロニクス応用 (超伝導グループ) (4) 巨視的量子状態のテラヘルツ時間領域分光 (超伝導グループ) (5) 耐過酷環境極微真空デバイスおよび新奇顕微質量分析技術の開発 (真空電子グループ)	第 12
白石 教授 プエブラ准教授 大島 准教授	<u>極微電子工学研究室</u> (1) 半導体量子スピントロニクスの研究 (2) 純スピン流物性物理の研究 (3) トポロジカル絶縁体/超伝導体・ワイル強磁性体などを用いた新奇な固体量子物性の研究 (4) 上記研究を基盤とした新機能デバイスや量子ハイブリッド系の創成と量子技術への発展	第 13
竹内 教授 岡本 准教授 向井 助教	<u>応用量子物性研究室</u> (1) 光量子コンピュータ・量子シミュレーターや集積光量子回路の実現に関する研究 (2) 量子情報等への応用にむけた、極微光デバイスの実現に関する研究 (3) 光子のさまざまな量子もつれ状態の生成と制御に関する研究 (4) 量子光を用いた、高感度・高分解能の新規光計測に関する研究	第 14
木本 教授 金子 准教授 三上 助教	<u>半導体物性工学研究室</u> (1) 低次元半導体ナノ構造の電子輸送とデバイス応用 (2) 抵抗変化不揮発性メモリの基礎研究 (3) ワイドギャップ半導体シリコンカーバイド (SiC) パワーデバイスと高温動作集積回路	第 15
小林 准教授	<u>電子材料物性工学研究室</u> (1) 走査型プローブ顕微鏡を用いた新規物性計測法の開発 (2) 電子材料のナノスケール構造・物性評価 (3) 有機薄膜デバイスの開発とその光・電子物性に関する研究 (4) バイオデバイス・センサの構築へ向けた生体分子の構造機能計測	第 16
船戸 教授† 正直 講師 石井 助教 松田 助教†	<u>光材料物性工学研究室</u> (1) 窒化物半導体を用いた可視・紫外域光源の開発に関する研究 (2) 半導体のナノ局在系光物性の解明と制御に関する研究 (3) 高い時間・空間分解能を有する分光マッピング技術に関する研究 (4) 任意の波長合成を可能とするテラレーメイド光源の開発と応用に関する研究	第 17

浅野 教授† 吉田 助教	<u>光量子電子工学研究室</u> (1) フォトニック結晶を用いた高ビーム品質・高輝度半導体レーザーの開発と応用 (2) フォトニック結晶レーザーの高機能化(ビーム偏向制御・短パルス化等)に関する研究 (3) 熱輻射制御による高効率光源およびエネルギー変換に関する研究 (4) 高Q値ナノ共振器と極微小光回路による自在な光子制御に関する研究 (5) ワイドギャップ半導体を用いた次世代フォトニック結晶の開発	第18
杉山 准教授 中西 講師	<u>量子電磁工学研究室</u> (1) 電磁メタマテリアルを用いたテラヘルツ波及びマイクロ波の制御 (2) メタマテリアルを用いた新しい物理現象の理論的提案 (3) テラヘルツ波の測定技術の開発	第19
テヅツイ メナカ 教授 井上 准教授 (光・電子理工学教育研究センター)	<u>ナノプロセス工学研究室</u> (1) ナノプロセス技術の深化に関する研究 (2) 熱制御に向けたナノ構造開発・評価 (3) フォトニックナノ構造レーザーの解析・作製・評価 (4) ナノ構造における電磁界シミュレーション	第20

†・・・特定教員

専攻別 別途提出書類様式

Designated Forms (for Each Department)

2025 年 9 月実施入試(第二次)

(様式 1)

志望研究室申告票
(京都大学大学院工学研究科電気電子デジタル理工学専攻)
修士課程教育プログラム

- ・ 修士課程教育プログラム合格者の研究室配属の決定はこの申告票に基づいて行う。Ⅷ. の「教員・研究内容一覧」を参照して、配属を志望する研究分野に順位を記入すること。
- ・ 修士課程教育プログラム志願者は全ての研究室に順位をつけること。（ただし、留学生は、第一志望の研究室に○印を記入すること。）順位の重複・空欄があるなどの不備がないように注意すること。不備がある場合には、電気系専攻において、適宜、修正・付加を行う。

試験区分	修士課程 教育プログラム	
志 望 区 分	(全ての研究室に順位を数字で記入すること (ただし、留学生は、第一志望の研究室に○印を記入すること。))	
第 1	先端電気システム論研究室 (薄研)	修士課程教育 プログラム 志望順位
第 2	自動制御工学研究室 (萩原研)	
第 3	システム創成論研究室 (阪本研)	
第 4	生体機能工学研究室 (吉井研)	
第 5	超伝導工学研究室 (雨宮研)	
第 6	電磁回路工学研究室	
第 7	電磁エネルギー工学研究室 (松尾研)	
第 8	電波科学シミュレーション研究室 (海老原研)	
第 9	宇宙電波工学研究室 (小嶋研)	
第 10	マイクロ波エネルギー伝送研究室 (篠原研)	
第 11	優しい地球環境を実現する先端電気機器工学研究室 (中村研)	
第 12	集積機能工学研究室 (米澤研)	超伝導グループ
		真空電子グループ
第 13	極微電子工学研究室 (白石研)	
第 14	応用量子物性研究室 (竹内研)	
第 15	半導体物性工学研究室 (木本研)	
第 16	電子材料物性工学研究室	
第 17	光材料物性工学研究室 (船戸研)	
第 18	光量子電子工学研究室 (浅野研)	
第 19	量子電磁工学研究室	
第 20	ナノプロセス工学研究室 (メーナカ研)	

受験番号(空欄でも可) _____ 受験者氏名(自署) _____

【留学生用】 For International Applicants

京都大学大学院工学研究科電気電子デジタル理工学専攻
修士課程入学試験（第二次）

Entrance Examination for the Master's Course Program in the Department of Electrical , Electronic , and Digital
Science and Engineering,
Graduate School of Engineering, Kyoto University

指導希望教員承諾書

Consent Form of Prospective Supervisor

留学生の出願に際しては、希望する指導教員の氏名を記入し、出願の承諾に関する署名をもらうこと。

Each international applicant must complete contact with the prospective supervisor whose academic guidance is sought for, prior to submitting the application documents, to which the prospective supervisor must consent by signing this form.

指導希望教員氏名 _____

Name of Prospective Supervisor

(to be filled in by the applicant)

下記出願者が 2025 年 9 月実施の修士課程入学試験に合格した場合には研究室に受け入れて指導を行うことを前提とする出願について、それを承諾した証として、以下に署名します。

The following signature is to certify the consent to the applicant designated at the bottom of this form for his/her applying to the entrance examination, with the understanding that the applicant will be under my academic supervision, provided that the applicant passes the one to be held in September, 2025

受入予定教員氏名（署名） _____ 印

Name of Prospective Supervisor (Signature)

日付 _____

Date

出願者氏名 _____

Name of Applicant

サイン _____

Signature



615-8510

京都大学桂 A クラスター事務区教務掛

京都市西京区京都大学桂

切り取り線

- ①「宛名ラベル」を切り取り線に沿って、ハサミ等で切り取ってください。
- ②各専攻の指定する郵送方法に従い、必要な切手を「宛名ラベル」に貼付してください。
- ③市販の封筒に、「宛名ラベル」を貼付し、必要書類を郵送してください。
(郵送中に剥がれてしまうことの無いよう、強くのり付けしてください。)

This label is used for sending application documents required by desired Department to Students affairs division at Cluster A.

- ①Along the cut line, cut it with scissors etc.
(切り取り線＝cut line)
- ②Paste necessary postal stamps in red square following from each submission methods.
- ③Paste this label to your prepared envelope, and mail the necessary documents.

Please paste strongly not to come off.

差出人＝From
課程＝Master's Program
入試区分／志望専攻＝Division / Department
住所＝Address
〒＝Zip code
氏名＝Name

差 出 人	課程 (いずれかに○)	修士
	入試区分／ 志望専攻	電気電子デジタル理工学専攻
	住所	〒 ー
	氏 名	

出 願 書 類 (様式)

Application Documents (Forms)

京都大学大学院工学研究科

修士課程出願資格認定申請・調書

出願資格番号	(9)・(10) ※いずれかに○	申請年月日	
入試区分		指導予定教員名	
フリガナ		現住所	〒
氏名			
生年月日		TEL(昼間連絡可能な番号)	
(年齢)		E-mailアドレス	
年月	学 歴 （ 高 等 学 校 卒 業 か ら 記 入 ）		
年月	職 歴 等		
年月	取得資格免許等及び学協会等の活動、貢献、その他特記すべき事項		
注 1. 年齢は、申請日現在で記入すること。		認 定 欄	
2. この用紙に書ききれない場合は、同様式用の紙を付加すること		※ 合・否	
3. ※欄は、記入しないこと。			

2026年度修士課程・電気電子デジタル理工学専攻2次募集(2025年9月実施分)

Applicants to the 2026 Master's Program 2nd recruitment

(Examination in September 2025)

履歴書

Resume

入試区分	電気電子デジタル理工学専攻	受験番号 ※記入不要		
Division		Examinee's Number ※Need not fill out		
氏名フリガナ		留学生国籍(注1 Note1)		
Name in KATAKANA		International Student Nationality		
氏名		留学生経費区分 (入学時予定)	☐ 国費(日本政府)MEXT Scholarship Student ☐ 私費Privately Funded Student ☐ 自国政府派遣 International Student Sent by Home Government ☐ JICA International Student supported by JICA	
Name		International student category at the time of admission		
氏名アルファベット表記 (留学生のみ)		AAO ID		
Name in English alphabet (International student only)		(AAO申請者のみ) AAO Applicant only		
生年月日(西暦)	(西暦)年Year 月Month 日Day	性別	☐ 男 ☐ 女	
Date of Birth		Sex	Male Female	
TEL(昼間連絡可能な番号)		e-mail		
Contactable telephone number in daytime				
履歴 (空白期間の無いよう記入すること) History				
学歴	入学及び卒業年月(西暦で記入)	在学年数	学校名	正規の修業年限
	Year and Month of Entrance and Completion	Years Attended	Name of School	Required years for Graduation in standard
	年 月入学		小学校	
	From Year Month Entrance		(注2 Note2)	
	年 月卒業	年Years	Elementary Education (Elementary School)	年Years
	To Year Month Completion			
	年 月入学		中学校	
	From Year Month Entrance		(注2 Note2)	
	年 月卒業	年	Secondary Education (Lower Secondary School)	年
	To Year Month Completion			
年 月入学		高等学校		
From Year Month Entrance				
年 月卒業	年	Secondary Education (Upper Secondary School)	年	
To Year Month Completion				
年 月入学		大学		
From Year Month Entrance		University/College		
年 月卒業(見込)		学部・学科		
To Year Month Completion(Expected)		Faculty & Department		
年	年	Higher Education (Undergraduate Level)	年	
年 月入学		高等専門学校		
From Year Month Entrance		Technical College		
年 月卒業	年	学科		
To Year Month Completion		Department	年	
年 月入学		高等専門学校専攻科		
From Year Month Entrance		Technical College Advanced Course		
年 月卒業(見込)		専攻		
To Year Month Completion(Expected)	年	Department	年	
年 月				
From Year Month				
年 月	年	注3～5参照 Refer to Note 3 - 5		
To Year Month				
年 月				
From Year Month				
年 月	年	注3～5参照 Refer to Note 3 - 5		
To Year Month				
職歴	勤務期間	在職年数	勤務先名称	
	Period of Employment	Years of Employment	Name of Organization	
	年 月			
	From Year Month			
年 月	年			
To Year Month				
年 月				
From Year Month				
年 月	年			
To Year Month				

注:

Note

1. 重国籍者はすべての国籍を記載すること。

1. Those who have multiple citizenships must list all nationalities.

2. 履歴事項は、日本の大学を卒業又は卒業見込みの者は、高等学校入学から現在までを記入すること。

2. Applicants who have graduated or expect to graduate from foreign university need to enter information from their elementary school to the present.

それ以外の者は、小学校入学から現在までを記入すること。

Other applicants need to enter information from high school to the present.

「在学年数」、「正規の修業年限」欄の数値も漏れなく記入すること。

Fill in completely for both "Years attended" and "Required years for graduation in standard".

3. 研究生の経歴は、学歴欄に記入すること。

3. Put your study records as a research student on "Educational Background" section.

4. 履歴欄は、空白期間がないように記入し、自宅において学習した期間については、「自宅学習」として、その期間を記入すること。

4. Fill in all the sections without blank period, and applicants who have the period of study at home fill in like "Study at home"

5. 記入欄が足りない場合は、同様の様式の別紙を作成して記入すること。

5. If the space is not sufficient, attach another sheet like this document.

履 歴 書									
Resume									
入試区分 Division		社会基盤・都市社会系 Civil and Earth Resources Engineering / Urban Management			受験番号 ※記入不要 Examinee's Number ※Need not fill out		日本の大学出身者		
氏名フリガナ Name in KATAKANA		キョウダイ ハナコ			留学生国籍(注1 Note1) International Student Nationality				
氏名 Name		京大 花子			ドロップダウンリストから選択すること。 Select from the dropdownlist.		国費(日本政府)MEXT Scholarship Student 私費Privately Funded Student		
氏名アルファベット表記 (留学生のみ) Name in English alphabet (International student only)					AAO ID (AAO申請者のみ) AAO Applicant only		自国政府派遣 International Student Sent by Home Government JICA International Student supported by JICA		
生年月日(西暦) Date of Birth		2001		4	2	性別 Sex		☐ 男 Male	☒ 女 Female
TEL(昼間連絡可能な番号) Contactable telephone number in daytime		XXX-XXXX-XXXX			e-mail		X X X		
履 歴 (空白期間の無いよう記入すること) History									
学 歴	入学及び卒業年月(西暦で記入) Year and Month of Entrance and Completion		在学年数 Years Attended		学校名 Name of School			正規の修業年限 Required years for Graduation in standard	
	年 月 入学 From Year Month Entrance				小学校 (注2 Note2)				
	年 月 卒業 To Year Month Completion		年 Years		Elementary Education (Elementary School)			年 Years	
	年 月 入学 From Year Month Entrance				中学校 (注2 Note2)				
	年 月 卒業 To Year Month Completion		年		Secondary Education (Lower Secondary School)			年	
	2016 年 4 月 入学 From Year Month Entrance		3		●● 高等学校			3 年	
	2019 年 3 月 卒業 To Year Month Completion		年		Secondary Education (Upper Secondary School)			年	
	2020 年 4 月 入学 From Year Month Entrance		4		●● 大学 学部・学科 Faculty & Department			4 年	
	2024 年 3 月 卒業(見込) To Year Month Completion(Expected)		年		工学部●●学科 Higher Education (Undergraduate Level)			年	
	年 月 入学 From Year Month Entrance				高等専門学校 Technical College				
年 月 卒業 To Year Month Completion		年		学科 Department			年		
年 月 入学 From Year Month Entrance				浪人期間も含め、空白期間の無いよう記入すること。 Fill in all the sections without blank period, and applicants who have the period of			高等専門学校専攻科 Technical College Advanced Course		
年 月 卒業(見込) To Year Month Completion(Expected)		年		専攻 Department			年		
2019 年 4 月 From Year Month		1		自宅学習			研究生の経歴は、学歴欄に記入すること。 Put your study records as a research student on "Educational Background" section.		
2020 年 3 月 To Year Month		年		注3～5参照 Refer to Note 3 - 5					
2025 年 4 月 From Year Month		1		京都大学工学研究科研究生					
2026 年 3 月 To Year Month		年		注3～5参照 Refer to Note 3 - 5					
勤務期間 Period of Employment		在職年数 Years of Employment		勤務先名称 Name of Organization					
2024 年 4 月 From Year Month		1		●●株式会社					
2025 年 3 月 To Year Month		年		アルバイトは記入不要。 Part-time job is not required to be filled out.					
年 月 From Year Month									
年 月 To Year Month		年							

注： 1. 重国籍者はすべての国籍を記載すること。
Note 1. Those who have multiple citizenships must list all nationalities.

2. 履歴事項は、日本の大学を卒業又は卒業見込みの者は、高等学校入学から現在までを記入すること。
2. Applicants who have graduated or expect to graduate from foreign university need to enter information from their elementary school to the present.
それ以外の者は、小学校入学から現在までを記入すること。
Other applicants need to enter information from high school to the present.
「在学年数」、「正規の修業年限」欄の数値も漏れなく記入すること。
Fill in completely for both "Years attended" and "Required years for graduation in standard".

3. 研究生の経歴は、学歴欄に記入すること。
3. Put your study records as a research student on "Educational Background" section.

4. 履歴欄は、空白期間がないように記入し、自宅において学習した期間については、「自宅学習」として、その期間を記入すること。
4. Fill in all the sections without blank period, and applicants who have the period of study at home fill in like "Study at home"

5. 記入欄が足りない場合は、同様の様式の別紙を作成して記入すること。
5. If the space is not sufficient, attach another sheet like this document.

【修士課程出願者用】出願書類確認表
Application Documents Checklist for Master's Program

【Bクラスター 工学研究科大学院掛に提出】募集要項「Ⅲ 出願書類等」及び下記を参照の上、必要な書類がそろっているか確認してください。

Please submit to Graduate Student Section in B Cluster Office. Please make sure that you have necessary documents before submission, referring to III Application Documents in the Guidelines and the following.

	京大工学部卒業 (見込)者 Graduate / the Expected to Graduate from Faculty of Engineering, Kyoto University	日本の大学(京大 工学部以外)卒業 (見込)者 Graduate / the Expected to Graduate from Japanese University (Except for Faculty of Engineering, Kyoto University)	外国の大学卒業(見込)者 Graduate/ the Expected to Graduate from Universities outside of Japan.			出願資格(2)該 当者(高専専攻 科修了・学位取 得者等) Applicants under Our Eligibility Requirement (2)	注意事項 Notes
			京大工学研究科研究生 Research Students of Graduate School of Engineering, Kyoto University	京大研究生(工学以外) Research Students of Graduate School in Kyoto University (except for Graduate School of Engineering)	左記以外 Applicants Other than the Two Listed Left.		
出願資格 Eligiblity Requirement	(1)	(1)	(3)(4)(5)(6)			(2)	※募集要項のⅡ i 「出願資格」参照。 Refer to II i "Elgibility" in our Guidelines.
☐ 志願票・写真票 Application Form and Photograph	○	○	○	○	○	○	☐ 出願する「入試区分」or「志望専攻」は正しいですか？ Is the printed “Division/Department” right? ☐ 写真は剥がれないように貼付できていますか？ Paste a photo securely. If it seems to come unglued, repaste it again.
☐ 受験票送付用封筒 Return Envelope for Examination Voucher to Applicant	○	○	○	○	○	○	☐ 410円/110円分の切手を重ねずに貼付していますか？ Paste a total of 410/110 yen Japanese postage stamp on each envelope by glue, not overlapping each other. Write the address only within Japan. (ATTENTION: Be sure to buy postage stamp not revenue stamp.)
☐ 合格者受験番号一覧送付用封筒 Envelope for Result of Entrance Examination	○	○	○	○	○	○	☐ 封筒のサイズは長型3号(120mm×235mm)ですか？ Please prepare standard "3号"envelope (Size:120mm×235mm), and paste each label. Paste strongly not to come off.
☐ 在留カード(表裏)のコピー Photocopy of Both Sides of Residence card	外国人留学生のみ提出 Only for International Students						※出願時に提出できない者は、パスポートのコピーを提出すること。 If you can't submit this, please submit a photocopy of passport page with face photograph.
☐ 履歴書 Resume	○	○	○	○	○	○	☐ 出願する入試種別に合った用紙を使用していますか？(修士外国人留学生:用紙左上に記載) Is Course/Program/Enrollment month (upper left of the paper) right? ☐ 履歴に空白期間はありますか？(所属する学校が無い期間は「自宅学習」等記入してください) Fill in the section "History" without blank period. Applicants who have the period of study at home fill in like "Study at home".
☐ 成績証明書(原本) The original of academic transcript		○		○※	○	○	☐ 日本語・英語以外の証明書には、日本語訳または英語訳を添付してください If the certificate is not written in English or Japanese, the original one and its English or Japanese translation must be submitted.
☐ 卒業(見込)証明書(原本) Original of Certificate of Graduation/Expected Graduation		○		○※	○	○	☐ 日本語・英語以外の証明書には、日本語訳または英語訳を添付してください If the certificate is not written in English or Japanese, the original one and its English or Japanese translation must be submitted.
☐ 推薦書(原本) Original of Letter of Recommendation				○※	○		☐ 日本語・英語以外の証明書には、日本語訳または英語訳を添付してください If the certificate is not written in English or Japanese, the original one and its English or Japanese translation must be submitted.
☐ 学士の学位授与証明書(原本) Original of Certificate of Bachelor's Degree						○	※出願資格Ⅱ i(2)に該当する者のみ Only for applicants under our eligibility requirement II i(2).

※工学研究科協力講座(研究所等)の研究生で、研究生の出願・入学手続きの際に原本を提出し、確認を受けている場合に限り、コピーの提出を可とする。

We can accept the photocopy of these documents only if applicants are research students who belong to the Cooperating Chairs of our Graduate School, which are the designated laboratories in research institutes of Kyoto University, and already submitted the original documents when applying.

【志望する入試区分のクラスターへ提出】

Submission to Cluster Office in Each Desired Division

入試区分別の指定提出書類 Documents Required in Some Divisions Other than the Above	募集要項の「入試区分別入学試験詳細」をよく読んで提出物の有無を確認し、指定された方法により提出してください。 提出場所は、上記書類の提出先と異なります。 In some Divisions, you may be required to submit other documents than the above. Read “Details of Entrance Examination of each Division and Department” in the Guidelines carefully. Please be noted that other documents need to be <u>submitted to cluster office in each desired division, different from the receiving office for the documents above.</u>
--	--

(受験票送付用)

速達

(合格者受験番号一覧送付用)

切手貼付欄
column for pasting
postage stamp

①410円分の郵便切手をのりで貼ること。(購入の際は収入印紙と間違えないようにしてください。)
②複数枚の切手を貼るときは、必ず重ならないよう貼ること。一部でも重なって貼った場合、郵送されない可能性があります。(この枠からはみ出してもかまいません。)

①Paste a total of 410 yen postage stamp by glue. (ATTENTION: Be sure to buy postage stamp not revenue stamp.)
②Be sure not to overlap stamps each other. If you do it, the mail may not arrive. You can also paste out of this frame.
③You can use only Japanese postage stamps.

氏名
Name

住所
Address (Only the address in Japan)

切取り線

様

切手貼付欄
column for pasting
postage stamp

①110円分の郵便切手をのりで貼ること。(購入の際は収入印紙と間違えないようにしてください。)
②複数枚の切手を貼るときは、必ず重ならないよう貼ること。一部でも重なって貼った場合、郵送されない可能性があります。(この枠からはみ出してもかまいません。)

①Paste a total of 110 yen postage stamp by glue. (ATTENTION: Be sure to buy postage stamp not revenue stamp.)
②Be sure not to overlap stamps each other. If you do it, the mail may not arrive. You can also paste out of this frame.
③You can use only Japanese postage stamps.

氏名
Name

住所
Address (Only the address in Japan)

切取り線

様

課程 Program	修士 Master's
入試区分 / 志望専攻 Division / Department	電気電子デジタル理工学専攻

課程 Program	修士 Master's
入試区分 / 志望専攻 Division / Department	電気電子デジタル理工学専攻

京都大学大学院工学研究科

〒615-8530 京都市西京区京都大学桂
TEL 075-383-2040, 2041

京都大学大学院工学研究科

〒615-8530 京都市西京区京都大学桂
TEL 075-383-2040, 2041

受験票送付用

(Return label for examination voucher to applicant)

These labels are used for sending your examination voucher and result to you. Please follow the steps below.

- ①カラーでプリントアウトしてください。
- ②「宛名ラベル」を切り取り線にしたがって、ハサミ等で切り取ってください。
- ③住所・氏名・郵便番号・入試区分を記入してください。
(日本国内の住所に限る)
- ④各「宛名ラベル」に必要な切手をのりで貼付してください。
(切手貼付欄の注意事項をよく読んでください。)
- ⑤市販の長形3号の封筒(120mm×235mm)に貼り付けてください。
(郵送中に剥がれてしまうことの無いよう、強くのり付けしてください。)

合格者受験番号一覧送付用

(Label for the result of entrance examination to applicant)

(Label for the result of entrance examination to applicant)

- ①Please print this label in color.
- ②Along the cut line, cut it with scissors etc.
(……切り取り線……=cut line)
- ③Please write address in right space(Only the address in Japan), your name on the above of <様>, zip code in □□□-□□□□, and desired division in <入試区分> squarespace.
- ④Please paste necessary stamps by glue in the column for pasting postage stamp. Please confirm the notes in the column.
- ⑤Please prepare standard "3号"envelope (Size:120mm×235mm), and paste each label. Paste strongly not to come off.

Please make arrangement these envelopes to be able to receive in Japan.